

令和6年度「青森市営共同牧野」に係るモニタリング評価結果（第1回）

青森市営共同牧野については、青森農業協同組合が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和6年7月25日

施設名	青森市営八甲田放牧地第一牧場 青森市営八甲田放牧地第二牧場 青森市営八甲田放牧地第三牧場 青森市営八甲田放牧地育成牧場 青森市営柴森山放牧場
設置目的	公共牧場の開設により、農家の畜産経営に係る労力の軽減及び生産コストの低減を図る。
所在地	青森市大字小畑沢字小杉72ほか
指定管理者	【名称】青森農業協同組合 【代表者】代表理事組合長 鹿内 克之 【住所】青森市大字羽白字富田190-4
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31 日まで（5年間）

評価項目	実施内容	評価結果		
		適正	要改善	
管理について	業務員は適正な配置となっているか。	常時3名の業務員が配置され、必要に応じ臨時作業員を雇用する等、適正な配置となっている。	○	
	業務員の研修は行われているか。	施設内でトラクター等を扱うにあたり、使用方法を学ぶ講習会を実施する等、適正に研修が行われている。	○	
	保守点検が適切に行われているか。	開牧前は放牧地のバラ線張りや門扉の設置を行い、開牧中は放牧地巡回や頭数確認、水飲み場の水交換、水汲み上げポンプ用発電機の点検を行う等、適正に行われている。	○	
	防犯・防災、緊急時に的確な対応が行えるようにしているか。	危機管理マニュアルが作成されており、仕様書（提案書）のとおり適正に行われている。	○	
	個人情報保護について、適切な対応が行われているか。	指定管理者において独自の個人情報保護マニュアルを作成するとともに、個人情報保護に関する研修を実施する等、適切に対応している。	○	
	省エネに努めているか。	節電・節水のほか、業務中や通勤時のエコ運転に努めている。	○	
運営について	市民の平等利用が確保されているか。	公共施設であることを自覚し、畜産農家が平等に利用できるよう管理されている。	○	
	利用者の要望・意見を把握し、運営に反映しているか。	畜産農家の要望・意見を聴取し運営に反映するよう努めている。	○	
	積極的に地域や関係機関と連携を図っているか。	県や関係団体と連携し、放牧衛生検査を実施する等、仕様書（提案書）のとおり適正に行われている。	○	
	事業が計画に沿って実施されているか。	開牧の準備・実施、放牧衛生検査等、適正に行われている。	○	

【総合評価】

施設の管理・運営は適正に行われていた。今後も畜産農家が平等に利用できるよう、施設の管理・運営を計画的に行うとともに、草地の効率的な管理及び利活用に努めていただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市農林水産部農業振興センター  
【電 話】 017-754-3596  
【メー ル】 [nogyo-center@city.aomori.aomori.jp](mailto:nogyo-center@city.aomori.aomori.jp)